

2021年8月30日

パートナー各位

Arcserve Japan

『Arcserve® UDP 8.1』

リリース情報のご案内

日本語版ダウンロード、ならびに受注・出荷開始

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、データ保護ソリューションの新リリース「Arcserve® Unified Data Protection 8.1 (以下、Arcserve UDP 8.1)」を出荷する運びとなりましたので、ここにご案内申し上げます。

詳細につきましては別紙をご覧ください。

販売パートナー様におかれましては、今後とも、「Arcserve シリーズ」の拡販にご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

別紙

◆ Arcserve UDP 8.1 の主な新機能/機能拡張

本リリースの新機能/機能拡張は以下の通りです：

1. Arcserve UDP コンソールの多要素認証 (MFA) 対応

Arcserve UDP コンソールへのログインに多要素認証 (MFA) を使用できます。MFA を有効にすると、従来のユーザ名/パスワードに加え、2 つ目の要素として時間ベースまたは電子メールベースのワンタイム パスワードを使用して認証が行われます。これにより、Arcserve UDP コンソールを公開しているバックアップ サービスのセキュリティが強化されます。

2. Wasabi Hot Cloud Storage および Nutanix Object のオブジェクトロック対応

復旧ポイントのコピー先としてオブジェクトロックが有効になった Wasabi Hot Cloud Storage および Nutanix Object をサポートします。これにより、バックアップ データをランサムウェアなどの脅威から保護できます。

3. CentOS 8.x ベースのカスタム Live CD

Linux 環境でのベアメタル復旧に使用する Live CD を CentOS 8.x ベースで作成できるようになります。これにより、CentOS 8.x 環境に適合したドライバを Live CD に組み込めます。

4. レポート機能強化

- ・ ジョブ ステータス レポート：特定の日付範囲に基づいて表示するための日付範囲フィルタの追加
- ・ RPO レポート：復旧ポイントの月別/週別/日別/カスタム分布。

5. その他機能拡張

- ・ SMB マルチ チャネルが有効な環境でのリストア用ネットワークの指定機能
- ・ Microsoft SQL Server Filestream のリストア
- ・ コマンドラインツール (as_gddmgr.exe) による GUID ボリュームのサポート
- ・ Debian 10.9 など新しいプラットフォームのサポート
- ・ SQL Server Express や Tomcat などのサードパーティ コンポーネントの更新

詳細については、製品のダウンロードと同時に公開予定の リリースノートをご覧ください。

<https://documentation.arcserve.com/Arcserve-UDP/Available/8.0/JPN/Bookshelf.html>

◆ 製品ダウンロード

9月13日(金)より製品ダウンロードページから入手いただけます。

<https://support.arcserve.com/s/topic/0TO1J000000I3pnWAC/arcserve-udp-downloads?language=ja>

◆ 受注・出荷スケジュール

【ライセンスプログラム製品】

受注開始日：2021年9月13日(月)

出荷開始日：2021年9月15日(水)

【メンテナンス付きパッケージ製品およびメディアキット】

受注開始日：2021年9月13日(月)

出荷開始日：2021年9月16日(木)

※ 上記出荷開始日以降は、証書およびパッケージ記載の製品名が Arcserve UDP 8.0 から Arcserve UDP 8.x に変更となります。

注) 9月13日(月)より前に受注し、上記出荷開始以降に出荷するものは、製品名は Arcserve UDP 8.0 として受注いたしますが、製品名 Arcserve UDP 8.x で出荷することになります。

◆ **各ライセンス製品の価格、SKU、JAN コードについては変更ありません。**

価格表の表記「Arcserve UDP 8.0」を「Arcserve UDP 8.x」とさせていただきます。

◆ **サポート終了製品はありません。**

◆ **補足**

今回リリースする Arcserve UDP 8.1 は、2021年4月にリリースした Arcserve UDP 8.0 のマイナーリリースの位置づけとなります。

そのため Arcserve UDP 8.x のライセンスをお持ちの方は無償で適用いただけます。

- ・ 旧バージョンをご利用中で有効なメンテナンス契約やサブスクリプション契約をお持ちのお客様は無償で適用いただけます。
- ・ Arcserve UDP 8.x で登録したライセンスキーをそのままご利用いただけます。(キーの入れ替えは不要です。)
- ・ Arcserve UDP 8.1 は Arcserve UDP 8.0 と同じサポートライフサイクルで管理されます。なお、「Arcserve UDP 8.x」と表記した場合は Arcserve UDP 8.0 および 8.0 の全マイナーリリース(8.1 など)が対象になります。

今後カタログや価格表の表記を「Arcserve UDP 8.x」とさせていただきます。

その他、ご不明な点につきましては、弊社 営業部 (Tel : 03-4520-0640) までご連絡いただきますようお願い致します。

以上